

令和3年度 自己評価結果公表シート 富高幼稚園

1.幼稚園の教育目標

- 幼稚園の目標：子どもの自立と共生の心を育む
- 子どもの自立を促すために：「健康な体」「豊かな心」「考える力」の育成に努める

2.本年度に定めて重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- 1.遊びを中心として子供たちが伸び伸びと活動をする教育の充実に努める。
- 2.規範意識や思考力の育ちなどに関する指導の充実に努める。
- 3.幼児の家庭での生活経験に配慮した基本的な生活習慣の育成を図る。
- 4.安心して安全な幼稚園を保证するための取り組みに努める。
- 5.幼稚園と小学校との連携を推進する
- 6.地域交流、異世代交流、国際交流等豊かな体験活動の充実に努める。

3.評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
1.教育活動の充実	A	子ども同士の話し合いの場を多く持ち、日々の保育や行事がより主体的な活動になるよう工夫を行ってきた。環境を再構築しながら、より良い環境を提供できるよう努力を続けていきたい。
2.道徳指導等の充実	A	視覚的教材も使いながら、日々丁寧に保育している。家庭との繋がりをより大切に「いつ・誰と・どんなときも」ゆるがない道徳観を育てる為、園からの発信や情報交換を行っていききたい。
3.基本的な生活習慣	B	家庭環境に配慮し、個に応じた働きかけを行ってきたが、中には成果を得られないケースもあった。「早め」「継続的」な働きかけを全職員で意識し、今後有効な手立ての検討も行っていきたい。
4.安心して安全な幼稚園	B	終礼等により事故報告を徹底し、全職員の危機意識の向上に努めた。新型コロナウイルスでは、園内に入れない、広げない事の対応の難しさを痛感した。
5.小学校との連携	A	個人の指導計画制作にも着手し、より丁寧な引継ぎが行えた。子ども同士の交流の機会はなくなっているが、幼稚園側からも可能な交流や連携の方法を提案していきたい。
6.豊かな交流体験の充実	B	朝の選択遊びに定着がみられ、自然な異年齢の交流が見られ始めた。異年齢交流の内容の見直しを行い、より関わりや繋がりを重視した取り組みを行ってきた。

4.幼稚園評価の具体的な目標や総合的な評価結果

結果	理由
A	日常では子ども自身が選び、試行錯誤する経験を大切に、行事では自分たちで作上げる感覚を持つ事を大切に保育を行ってきたが、まだまだ発展途上であると感じている。今後も遊びと生活面から環境の再構築を続けていきたい。又、保護者への保育の意図の発信も継続的に行い、家庭と園と共に子育て・教育をしている事を感じられるような関わりを引き続き行っていきたい。

※項目 3.4 の評価結果の表示方法
A: 十分達成されている B: 達成されている
C: 取り組まれているが成果が十分でない D: 取組が不十分である

5.今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
1.教育活動の充実	日常だけでなく、行事における継続的な主体的活動をより深めていきたい。朝の自由活動の環境の充実と定着を図りたい。
2.道徳指導等の充実	家庭環境の把握に努め、個に応じた対応を心がけたい。新しい職員も増えるため、職員間の共通理解に努めたい。
3.基本的な生活習慣	保護者との繋がり・園全体での共通理解をより意識し、共通の目標に向かって教育・保育ができるようにしていきたい。
4.安心して安全な幼稚園	園職員と保護者で引き続きコロナ対策に努め、衛生への習慣化を目指し指導していきたい。防災についてもより実践的な取り組みを行いたい。
5.小学校との連携	互いの教育の理解に努め、訪問等の希望があれば積極的に受け入れたい。又、個別の指導計画の必要がある子どもへの計画的な指導に努めたい。
6.豊かな交流体験の充実	園内での異年齢での交流をさらに発展させるため力を入れたい。外部との関わりも出来る形を模索し様々な交流体験が出来るよう検討したい。

6.特記事項

学校関係者の評価	特に指摘する事項はなく、妥当であると認められる。
----------	--------------------------